

令和 4 年度補正予算（案）（12 月補正）の概要

【一般会計】

○一般会計補正予算額（第 7 号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ 107,336 千円を追加し、総額を 9,725,187 千円とするものです。

（歳入）

① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（64,560 千円）

国で令和 4 年度新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費が閣議決定され、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」として追加された交付額をコロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰対策事業に活用するものです。

（歳出）

① 地域公共交通推進事業（1,011 千円）

地域の移動の足を維持するため、新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰の影響で極めて厳しい状況にある町域内のバス事業者及びタクシー事業者に、燃料費高騰分の一部を支援するものです。

② 教育・保育施設物価高騰対策支援金（1,000 千円）

電力価格の高騰の影響を受けている民間保育所及び施設給付型幼稚園に 1 園あたり 20 万円を光熱費分として支援するものです。

③ 子育て世帯物価高騰対応生活支援給付金事業（59,028 千円）

電力・ガス・食糧品価格高騰の影響を受けている子育て世帯に児童 1 人あたり 20,000 円の給付金を給付するものです。

④ 畜産業用電力価格高騰支援金（173 千円）

経営がひっ迫している畜産業の経営安定を図るため、電力価格の高騰の影響を受けている畜産業者の電気代高騰分に対して神奈川県補助分を除いた電気代高騰分を支援するものです。

⑤ 小中学校空調設備整備事業（8,634 千円）

小中学校の特別教室等にエアコンを設置し、児童・生徒の健康面、安全・安心な教育設備を整備するために必要な空調設備工事の設計を委託するものです。

そのほかに電力価格高騰に伴う各公共施設の光熱水費の増額及び軽微な施設修繕などを計上しています。

【特別会計】

- 国民健康保険特別会計 (第3号)

補正予算額 1,701 千円

- 後期高齢者医療特別会計 (第3号)

補正予算額 △57,407 千円

- 介護保険特別会計 (第3号)

補正予算額 20 千円

- 下水道事業特別会計 (第3号)

歳出予算の款項の区分を補正し、予算総額に変更はありません。